

115 明治二十年度司法省歳出決算報告書 (抄録)

〔明治二十二年十月〕

〔表紙〕  
〔(注記一)〕

明治二十年度  
第三部  
歳出決算報告表

司法省

(注記2)

歳出決算報告表説明

第一款 司法本省

第一項 俸給及諸給

削除減額ノ職員転任其他ノ入達ヒニヨリ俸給ノ費途ヲ要セザルニ出ルト雖モ傭員俸給ニ於テ廿一年度開始前支払ヲ二十年度ト誤写死亡賜金傭人料ニ於テ廿年十月中支払切符誤記セシ為メ大審院ヘ科目更正ノ処大蔵省ヘ通知洩ノ為メ本項ニ於テ超過セシニ由ル

第二項 庁費

削除減額ノ諸費節略ヲ加ヘシニ由ル

第三項 旅費

削除減額ノ出張事務ノ減少ト欧行者ノ減少セシニ由ル

第四項 生徒費

削除減額ハ生徒欠員ノモノアリシニ由ルト雖モ外国留学  
生費ニ於テ支払切符科目誤写ノ為メ本項ニ於テ超過セシ  
ニ由ル

第五項 官繕費

削除減額ハ修繕ノケ所見込ヨリ減少セシニ由ル

第二款 大審院及各裁判所

第一項 俸給及諸給

削除減額ハ定員俸給額ニ対シ予算見込ヨリ官等低官ノ者  
配置及小使人足等ノ使役其他ノ減少セシニ由ル

第二項 庁費

削除減額ハ項中各目ニ於テ物品其<sup>(加筆)</sup>(他)ノ需用減少セシニ  
由ル

第三項 旅費

削除減額ハ出張巡回事務ノ少キニ由ル

第五項 機密費

削除減額ハ探偵事務ノ減少セシニ由ル

第六項 修繕費

削除減額ハ各所修繕ノケ所減<sup>(抹消)</sup>(加筆)  
〔少セシ〕ニ由ル

第八項 郡区役所戸長役場登記所費

削除減額ハ物品其他ノ需用減少セシニ由ル

(中略)

第二款 大審院及各裁判所

日	歳出科目	予算現額	支出額	翌年度へ繰越額	削除減額	決算額	事由
第一	第四項 学生養成費 学校補助費	30,000 00 0	30,000 00 0			30,000 00 0	

(中略)

明治二十年度第三部歳出決算書面之通候也

司法大臣伯爵 山田顕義 印

大蔵大臣伯爵 松方正義殿

明治廿三年十月七日

<sup>(加筆)</sup>  
〔(抹消)〆〕

明治二十一年  
三月  
三十一日  
三  
歳出予算増減表説明

歳出予算増減表説明

第一款 司法本省

第二項 庁費

流用減額ハ翻訳書類見込ノ内見合セシモノアルト諸謝金

ノ支出減少見込ナルトニヨリ廿年四月十二日承認ヲ經テ生徒費へ流用セシニヨル

第四項 生徒費

流用増額ハ帝国大学々生及大学院学生養成ニ付右貸費金支出ヲ要スルニヨリ廿年四月十二日承認ヲ經テ行費ヨリ流用セシニヨル

第二款 大審院及各裁判所

第一項 俸給及諸給

流用減額ハ定員俸給額ニ対シ官等低官ノ者配置等ニヨリ廿年五月十七日承認ヲ經テ学生養成費へ流用セシニヨル

第二項 庁費

流用減額ハ書籍購入ノ減少ニ付廿一年三月九日承認ヲ經テ賠償金へ流用セシニヨル

第四項 学生養成費

流用増額ハ特別法学生徒養成ノ為メ職員満員ニ至ル迄其俸給残余ヲ以テ府下相当ノ学校へ補助金ヲ下付シ学生養成ノ義閣議裁定ニ付本科目支出ヲ要スルニヨリ廿年五月十七日承認俸給及諸給ヨリ流用セシニヨル

第二款

大審院及各裁判所

第六項 新宮費

臨時増額ハ寿都治安裁判所及石巻支庁火災ニ罹リ消失セシニ付新築ヲ要スルニヨリ廿年十月廿七日承認ヲ經増ス前年度ヨリ繰越額ハ横浜宇都宮面裁判所宮繕工事落成ニ至ラサルニ付廿年三月廿九日承認ヲ經テ繰越ヲ要ス

(下札1) 第七項 登記所補助費

臨時減額ハ廿年六月十五日勅令第二十四号ヲ以テ登記事務費国库支弁ニ属セラレシニ依リ廿年七月五日承認減ス

(下札2) 第八項 郡区役所戸長役場登記所費

臨時増額ハ廿年六月十五日勅令第二十四号ヲ以テ登記事務費国库支弁ニ属セラレシニヨリ廿年七月五日承認増ス

第九項 賠償金

流用増額ハ甲府始審裁判所ニ於テ官金棄捐ニ属シ支出ヲ要スルニヨリ廿一年三月九日承認庁費ヨリ流用セシニヨル

(中略)

目	歳出科目	予算原額	翌年度ヨリ繰越額	増 額		減 額		予算現額	事由
				臨時増額	流用増額	臨時減額	流用減額		
	第四項								

